

渋谷区は、現状把握と課題解決に向けた データ利活用事業の募集を開始します

～ 行政が保有するデータだけでは実現できない提案に期待 ～

渋谷区では、基本構想に掲げる未来像「ちがいを ちからに 変える街。渋谷区」の実現に向け、区が抱える課題を的確かつ迅速に把握するためのデータ収集を進め、区の現状を可視化・分析を行う「シティダッシュボード」の構築を行なっています。

このたび、「シティダッシュボード」をより実用的かつ実践的なものとするために、外部のデータや技術を活用した収集、加工、分析などのデータ利活用に係る事業を募集し、採択された事業に対して補助金を交付します。

募集や支援内容については、公募サイトをご覧ください。

「SHIBUYA CO-CREATION HUB」公式サイト

<https://shibuya-data.jp>

【公募対象事業】

次の要件すべてを満たすものとします。※募集要項は、公式サイトをご覧ください。

- ① 区民等のニーズや区が抱える課題を的確かつ迅速に把握するためのデータの収集、加工、分析等を行う事業
- ② 事業の成果として提供されるデータが、区が作成中のシティダッシュボード（令和3年度中にインターネット上に公開予定）のデータソースとしての活用できること
- ③ 区が別途提示する「募集テーマ一覧」のテーマに該当し、テーマごとの要件を満たす事業（募集テーマ以外であっても、渋谷区長期基本計画（平成29年2月制定）に掲げる各種政策・施策の実施に資する利活用可能なデータ・技術に関する提案も可能とする。複数のテーマでの応募も可能とする。）
- ④ 「データ利活用事業公募要項」に定めるデータ提供要件を満たすこと

【公募スケジュール】

公募期間：2021年10月28日～11月18日

第1次審査：2021年11月22日～11月26日

第2次審査：2021年12月1日～12月7日

結果通知：2021年12月14日※見込み

【申請方法】

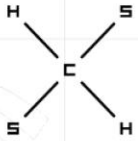
公式サイト（<https://shibuya-data.jp>）の申請フォームから申請様式をアップロード・提出

【補助金の交付額】

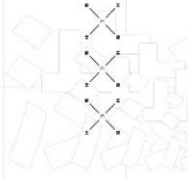
1事業につき、100万円または補助対象経費の総額のうちいずれか少ない額

【公募事業実施期間】

採択通知後～令和4年3月31日（木）まで



SHIBUYA CO-CREATION HUB



街のデータをもとに「いま」を把握し、
「これから」を考え、課題解決につなげるために、
民間事業者・スタートアップ・研究機関等から、
データの収集・加工・分析等のソリューションを募集します。

■協力（事業企画／運営・本件サイト制作）

・アクセントゥア株式会社（本社：港区赤坂）

渋谷区長・長谷部健からのメッセージ

渋谷区は「ちがいを ちからに 変える街。」というビジョンの実現に向け、区が抱える課題をデータで可視化する「シティダッシュボード」の構築を進めています。

「シティダッシュボード」の構築により、産官学民による共通データの活用を可能にすることで、多様なステークホルダーの多角的な視点がそれぞれの抱える課題の解決に活かされるような環境の構築を目指します。

この取り組みをより実用的かつ実践的なものとするために、渋谷区だけでは実現できないようなデータ収集・加工・分析等のソリューションを事業者の方々から募ります。

渋谷区の「いま」をデータで把握・共有し、また、産官学民が連携し、様々な課題の解決に共に取り組む社会を築いていきましょう。

<本件に関するお問い合わせ先>

データ利活用に関する公募事業事務局（事業受託先連絡先）

メールアドレス：shibuya-data@accenture.com

経営企画部経営企画課

電話番号：03-3463-1191(オフィス)